

肥前国松浦郡の狛島の亭に舟泊まりする夜
に、海浪を遥かに望み、各旅の心を働
て作る歌七首

三六八一番

帰り来て 見むと思ひし 我がやどの 秋菽す
き 散りにけむかも

三六八二番

天地の 神を乞ひつつ 我待たむ はや来ませ君
待たば苦しも

三六八三番

君を思ひ 我が恋ひまくは あらたまの 立つ月
ごとに 避くる日もあらし